

確定拠出年金 連絡会議	第9回 平成16年3月26日	資料5
----------------	-------------------	-----

## 運用関連運営管理業務の現状と課題

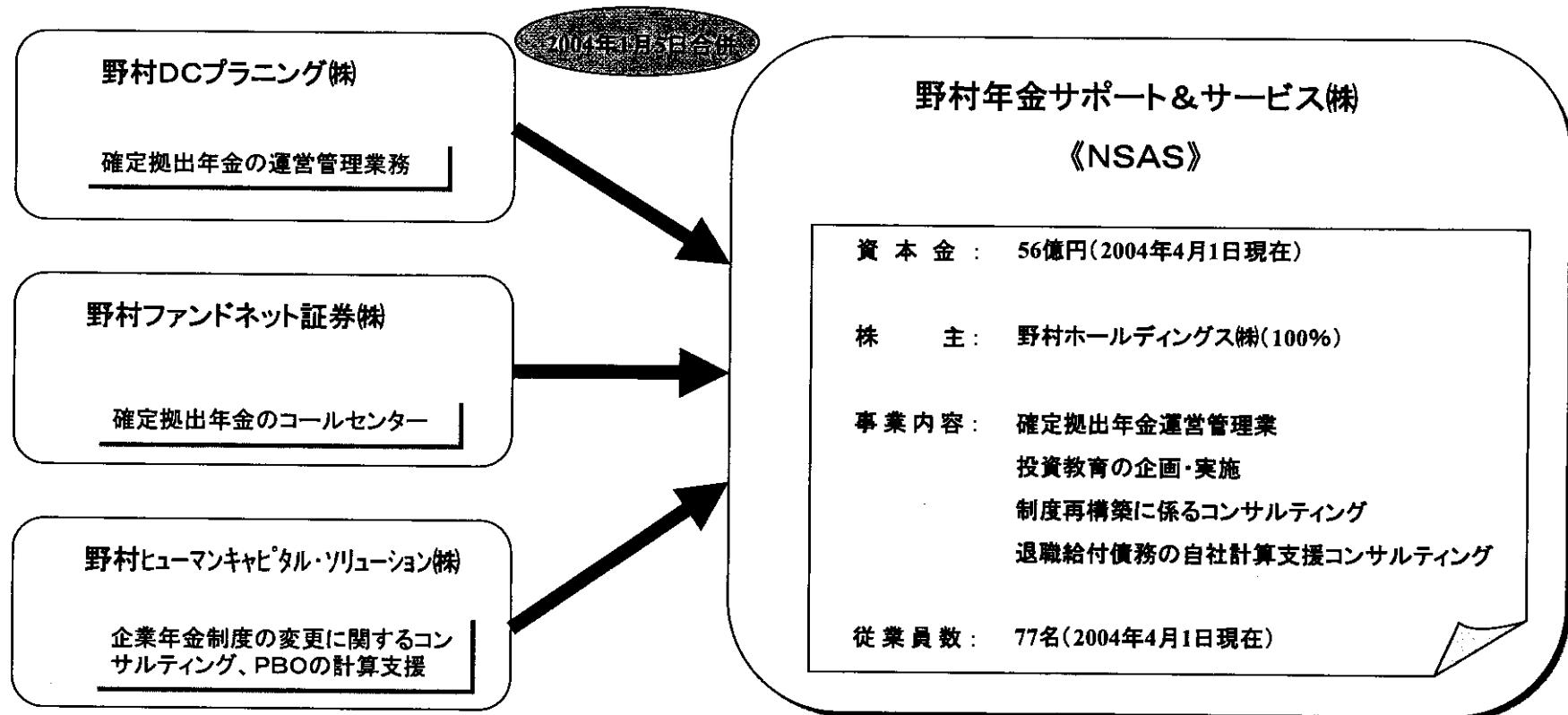
2004年3月26日

野村年金サポート&サービス《NSAS》

# 弊社設立の背景と概要

1

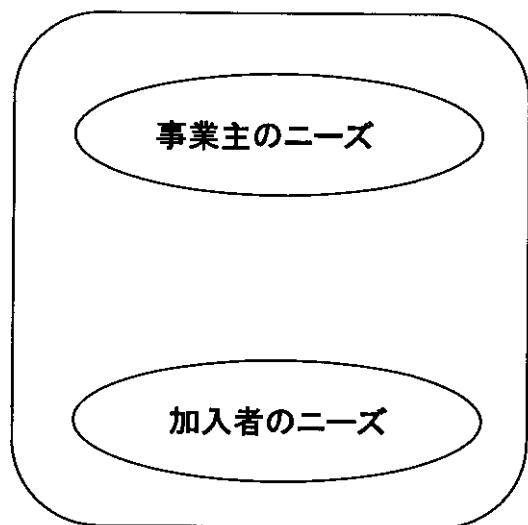
- ◎ 本年1月5日に、野村グループにおいて年金関連サービスを提供している3社が合併し、従来、野村證券で投資教育の企画・実施に携わっていた人員も移し、弊社、野村年金サポート＆サービス株式会社《略称NSAS(エヌエスエス)》がスタート。



- ◎ 「野村證券グループの総合力」をより発揮し易い体制を築き、多様化、高度化している事業主及び加入者のニーズに迅速かつ柔軟に対応していくことが今回の合併の目的。

# 受託経験に基づく、お客様のニーズ

2



お客様のニーズに対応し、  
随時、サービスを拡充

## 加入者教育関連

- ・加入者のレベルに合わせた分かりやすい投資教育を実施してほしい。
- ・自社の就労形態等に合わせて柔軟に投資教育プログラムを組んで欲しい。
- ・事前の制度変更告知についてもサポートしてほしい
- ・ライフプランセミナー等、確定拠出年金制度以外でも関連するテーマの教育をやってほしい

## 情報提供関連

- ・コールセンターでは、商品や運用のことだけでなく、自社の制度のことも含めて加入者からの問合せに答えてほしい。
- ・コールセンターでは土日祝日も人が対応してほしい
- ・制度開始前からコールセンターで問合せ対応をしてほしい
- ・運用アドバイスがほしい

# 弊社の提供している投資教育の特徴

3

加入者の視点に立った  
わかりやすさの重視

年金や資産運用の知識を十分お持ちでない加入者の方に対し、徹底して平易な用語やわかりやすい解説を行うことで、理解を支援。

段階を踏まえた  
教育プラン



Step.1  
導入前

●入門用漫画本、ビデオ ●制度変更解説資料  
確定拠出年金の基礎知識をわかりやすく紹介。

Step.2  
導入時

●基本テキスト、専用テキスト  
●セミナーへの講師派遣  
経験豊富な講師がわかりやすく説明。

Step.3  
導入後

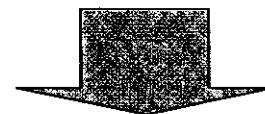
●継続教育  
各種資料の作成やセミナーへの講師派遣。

# 今後のサービス展開の考え方

4

証券会社系の運営管理機関の強み

確定拠出年金制度の商品として中核をなす投資信託をはじめとした「リスク商品」の評価能力と説明能力の、経験に裏打ちされた高さ



「強み」を活かしたサービス展開

事業主モニタリング支援サービスの拡充

○ 加入者モニタリングの強化

○ 商品モニタリングの強化

など

加入者運用支援サービスの拡充

○ 繙続教育の強化・差別化

○ 運用に役立つ情報・ツール提供等の強化

など

確定拠出年金法の忠実義務の精神が貫徹され、制度のより健全な発展・普及が期待できる競争環境の確立

